

豊後高田市の育心会コスモス

一緒に花を植えて交流を深めるコスモスの利用者と田染中の生徒



障がい者との 交流花開け

小学生と苗植え

地域あつての施設。障がい者が地域の中で暮らしていくために、理解を得て、偏見をなくしていきたい。豊後高田市の社会福祉法人育心会コスモスはそんな思いで、障がいのある利用者と小中学生との花植え交流を続けてきた。

地域の理解を深める

2009年の移転前に施設があった田染地区の田染小学校、田染中学校とは、およそ25年間の交流がある。キンセンカやパンジー、コスモスなど、利用者が自然栽培で育てた花の苗を使用。6月と11月の年2回、校庭の花壇とプランターに協力して植えている。「学校側も、早いうちから指導もする。小学生と

ら障がい者との関わりを持たせたいと考えていたようです。利用者は外に出ることもつながっている。現在、市内各地区の「花いっぱい運動」にも、利用者が育てた花が使われている。花植え交流は他の学校や幼稚園などにも拡大したい考えだ。地域に開かれた施設として、一層つながりを深めていく。



一緒に花を植えて交流を深めるコスモスの利用者と田染小の生徒

は、ゲームやお遊戯も一緒に楽しむ。季節の花々に彩られた校庭は、来校者にも好評だ。

参加した生徒の中には、福祉の道に進みたいと進学先を決めた人もいる。「わざわざ報告に来てくれました。障がい者への理解を深め、この道を目指してくれた生徒が1人でもいる。続けて良かったなと思う」

地域活動として月に一度、利用者と職員によるゴミ拾いも実施。交通マナーなどの社会性を身に付ける機会にもなっている。年に一度主催するゲートボール大会では、各チームに利用者も加わり一緒にプレー。

施設データ

社会福祉法人 育心会

住所 〒879-0604 大分県豊後高田市美和1684番地

TEL (0978)25-4111

理事長 土谷力

運営施設
(事業所)

障害者支援施設コスモス(生活介護・入所支援・短期入所・就労継続支援B型)、グループホーム事業、地域相談支援事業、地域貢献活動事業、福祉タクシー事業、連絡調整等事業

